

Isehara Rotary Club

International Rotary Distric 2780th/Group#7

2018-2019 年度 第 2584 回例会
平成 31 年 2 月 13 日 (水) 曇り

RI 会長/バリー・ラシン
地区ガバナー/脇 洋一郎 (茅ヶ崎湘南 RC)
会長/堂前 慶之
幹事/外谷 正人
会報委員長/大澤 守門

会長あいさつ



2018-2019 年度/堂前 慶之会長

2/9 文化会館小ホールにて伊勢原市商工会青年部の創立 50 周年記念式典が催されました。伊勢原ロータリークラブと同級生なんですね。セレモニーと、記念事業としてタイムカプセルの開封と 10 年後に向けての封印式が行われました。午後 2 時 30 頃式典を終了し、もう一つの記念事業「大山こまでギネス記録挑戦」参加のため、青少年センター体育館に移動しました。当クラブからも東井会長エレクトをはじめ、多くの方が参加されました。当日は雪のちらつく荒天で、体育館の中の気温も 2~3 度位しかなかったのではないのでしょうか？ それでもワイワイと練習しながら開始時間を待ちましたが、1 時間経っても始まりません… 実行委員長に事情を聞いてみると、市内 5 つの会場をギネス審判員がルールを説明して回っていて、到着が遅れているとのことでした。1 回目のチャレンジは会場入りしてから 2 時間後となりました。午後 4 時 35 分の時報とともに一斉にこまを回して 10 秒間回った人数をボランティアスタッフが計測。現在のこま回しのギネス記録は 2016 年に名古屋市で計測された 891 名だそうです。なんと 1 回目の記録は 890 名と僅かに 1 人足らず！ 午後 4 時 55 分に 2 回目のチャレンジで見事 967 人が認定されてギネス記録達成です。参加者は 5 千円を払って申請するとギネス認定証が貰えるそうです。運営する商工会青年部メンバーの苦勞が報われて本当に良かったと思います。我々も 5/11 に記念式典を控えています。思い出に残る事業にしたいですね。

点鐘

堂前 慶之会長

ロータリーソング

それこそロータリー
四つのテスト 飯田隆三会員

司会進行

東井 重和 会長エレクト

お客様

Sri Lanka Professionals Association in Japan
プラバート・サミンダラ様

今後の予定

- ・2/17 米山奨学生修了式・歓送会
- ・2/20 [第 2585 回]卓話
- ・2/27 [第 2586 回]卓話
- ・3/6 [第 2587 回]理事・役員会/クラブ協議会 50 周年事業

幹事報告

★ガバナー事務より

会長エレクト研修セミナー(PETS)開催のお知らせが配信されております。

日時：3月12日(火) 9:00~登録 10:00 点鐘 18:10 懇親会
場所：藤沢商工会館ミナパーク 3F&5F 会議室/6F 多目的ホール
登録料：1 クラブにつき 10,000 円
返信：2/22(金)迄
送金締切：2/28(木)迄

★第7グループガバナー補佐より

青少年交換学生分担金(下期)送金のお願いが配信されております。
@2,000×会員数(1/1 現在) 振込：2/20(水)迄

★伊勢原中央 RC より

3RC 合同夜間例会及び新春賀詞交歓会収支報告書が届いております。

請求書(クラブ負担金+懇親会負担金)
：伊勢原 RC 122,000+246,309=368,309
スマイル 71,760 円は賀詞交流会参加割で配分

★例会変更のお知らせ

秦野名水 RC
2月14日(木)→2月19日(火) 伊勢原平成 RC 合同例会に変更
点鐘：12 時 30 分 於：伊勢原シティプラザ

〈追加変更〉

2月28日(木)通常例会→夜間例会(親睦ミーティング)
18 時点鐘 秦野商工会議所 4 階

お客様挨拶

Sri Lanka Professionals Association in Japan
ブラバート・サミンダラ様



初めまして。私は、ブラバート・サミンダラと申します。私は子供の頃から日本の映画やドラマを見て日本の文化に興味を持ち、来日したいと思っていました。高校生の時に工学に興味を持ち、工学分野でも日本が世界トップクラスの技術を持っているので、日本に留学したいと思っていました。しかし経済的に難しかったのですが、運良く文部科学省の奨学生として選ばれ、来日することができました。私は趣味として色々とボランティア活動をしております。今はスリランカ専門家会の会長をやっています。スリランカの政治団体に入りまして政治活動も行っており、東京のチーフオーガナイザーとして活動しています。皆さん既にご存知かも知れませんが、日本が初めて外国と繋がったのはスリランカです。日本とスリランカはとても仲がいいです。スリランカ人は日本をととても尊敬しています。私はそんな国に来ることができてとても嬉しく、長く住みたいと思っています。専門家会とロータリーと一緒に何らかの活動ができればいいと思い、今日は体験にまいりました。宜しくお願いします。

スマイル報告

濱尾ゆかり / スマイル委員会副委員長

[配偶者誕生祝い]



大谷 聡君

妻の誕生日を祝って頂きありがとうございます。明日はチョコレートの日、古女房の誕生日です。

堂前慶之君 / 外谷正人君 / 東井重和君 / 築城忠生君 / 土屋修君 / 飯田隆三君 / 松下孝君 / 井戸川秀治君 / 内田智久君 / 萩原鉄也君 / 市川正孝君 / 山田昌紀君 / 堀口雅巳君 / 田中徹君 / 田村貴寿君 / 天野耕一郎君 / 熊谷勝利君 / 旗川英明君 / 濱尾ゆかり君

出席報告

濱尾ゆかり / 出席・プログラム委員長

会員数	出席計算に用いた数	出席者数	出席率 (%)	前々回修正出席率 (%)	MAKE UP
61	59	36	61.01	なし	なし

委員会報告

<地区会員増強委員会より>

「歴史の人物に学ぶリーダーシップ論」と題して藤沢湘南ロータリークラブのセミオープン例会があります。西郷隆盛・大久保利通に学ぶ実践経営術です。
日時：2/25(月) 18時～ 場所：湘南クリスタルホテル
参加費：3000円食事付き
MAKE UP 扱いになります。参加を希望される方は、濱尾までお願いします。

<ダンス大会実行委員より>

例会後、ダンス大会の打合せを行いますので、各担当委員の方は出席してください。



卓話

旗川 英明 JA 伊勢原

明日はバレンタインデーですが、16～7年前に亡くなった妻の誕生日が2/14で、毎年2/13になると東急のチョコレート売り場に行って、女子と並んで奥さんの誕生日祝いを買った思い出があります。今日はせっかくの機会ですから、農協の合併の経緯等についてお話ししようと思っています。なぜ妻の話をしたかと言うと、平成26年の秋に役員選考会で次の組合長に選ばれ、その時に自分が頑張れば妻の名前をいつまでも皆さんが覚えていてくれると思い、引き受けることにしました。ちょうどロータリークラブに入って一年経った時にその話を頂きました。

組合長を引き受けた時に、やろうと思っていたことは以下の3点です。

- 1.直売所を作ること：地元の農産物を地元の人に食べて頂くと言うことを推進したい。
- 2.施設費等固定費の削減：伊勢原の農協は組合員から土地を借りて建物を建てていて、自前じゃない施設が多かったため、施設費が固定費としてかかっていた、そこを修正していかなければならないと思っていました。
- 3.合併：私の前9年間、山田のぶあきさん（元経済連本部長）が組合長でした。総代会の組合長挨拶の時に、組合長になってやりたいことが6つあり5つはできたが1つだけできなかったことがある、それは合併です。と言う話を聞いて、やはり合併は進めていかなきゃいけないと思っていました。



皆さんは農協の組合員の方とそうでない方がおられますので、基礎的なことからお話しさせていただきます。神奈川県の中には今現在13の農協があります。平成の初めの頃はその倍くらいの農協がありました。それを県下7つの農協にしようと言うことで、まず、川崎市に一つ、横浜市で一つ、三浦半島（横須賀・三浦・葉山）で一つ、藤沢・茅ヶ崎辺りを中心に県の真ん中で一つ、北総（相模原・津久井）で一つ、小田原・足柄で一つ、最後が平塚・厚木・秦野・伊勢原・愛川町この4市1町で一つの農協を作ろうと言うのが平成3~4年に発表されて、一番早く合併したのが相模という藤沢を中心とした6市1町の農協です。最後まで合併が出来なかったのがうちの地区です。平成13年頃に3年位の研究期間を経て、名称が神奈川みどりになると決まっていた。本署が伊勢原で工事も始まっていましたが、調印式の直前に他の農協の理事会で合併は認められないということで破綻してしまっただけという経緯があります。それから数年の後に伊勢原が合併をしないと持たないということで、隣の湘南と2つの農協で合併しようということになりました。発端はある6月下旬に横浜で会議があり、その帰り道で高校の同級生である湘南の組合長と話をし、10月頃合併が決まり本格的に動き出しました。先輩からは1年くらい周りを見てから決めた方がいいと言われていたのですが、今の伊勢原の状況では1年待つ猶予はないと判断し早速動き出しました。

農地関係では、神奈川県の中で農業生産高が一番多いのはJA相模で、二番目に多いのは横浜です。三番目は三浦です。伊勢原と湘南が合併すると県で四番目の農業基盤のJAになります。これに秦野が入ると名実ともにNo.1になります。将来的には神奈川県の西半分の統合も視野に入れていかなければいけないと思っています。私が合併を推進し始めた4年前と今の大きな違いはマイナス金利です。今の3カ年計画を作った時にトランプ大統領が誕生し、英国のEU離脱、日銀のマイナス金利がありました。これが今一番大きなことです。20年以上前の好景気時は皆さんから預かったお金を運用し、その運用益だけで組合員の全給料が賄えたそうです。夢のような話です。今では、メインスポンサーだった全日本駅伝のスポンサーも下りる程JAバンクは厳しい状況です。合併を始めた当初の湘南と伊勢原の貯金高を合わせると4500億円ぐらいでした。神奈川県の全貯金高は7兆円強です。その半分以上を横浜・川崎・相模が持っていて1兆円を超えています。当初は4500億円強あれば農家の配分もでき、県四番目にはなれるかと思いましたが、思惑が外れました。そんな中ですが、GW前には合併調印式をやる予定です。11/1に正式合併になり名称はJA湘南です。本店は伊勢原に置き11/1から新たに皆さんにサービスする形になります。

話は変わりますが、今は皆さんの嗜好もだいぶ変わってきて、調理もせず皮もむかず、そのまま食べられるレタスやキャベツ、トマト等にニーズがあるようです。最近の若者は焼き芋を皮ごと食べます。理由は皮を剥くのが面倒だからです。農業新聞に毎年出る果物のランキングでここ数年一番なのはぶどうのシャインマスカットです。種がなく皮ごと食べられるからです。そういう状況を見ながらやって行こうと思っています。有害鳥獣の関係では、今伊勢原で製品化されているのはこんにゃくとらっきょうで、鹿やイノシシがあまり食べないものという事で推奨しています。昨年度から伊勢原に3~4つあった猿群のうち2つを前頭淘汰しました。そのお陰で、伊勢原に置ける猿の害は極端に少なくなりました。一般の方からすると、鳥や獣から防ぐ事をすればいいと思われるのですが、獲って減らす事をしないとなかなか獣から農作物を守れないと思います。昔、中学生が梨畑の網に絡んだ鳥を網を切って逃している姿を見ました。それはそれで仕方ないとは思いますが、自分たち農業に携わる者からすると鳥や獣に食べられて1年の苦勞が無駄になることは大変な問題です。そのあたりは、農業教育としてこれから重点的にやっていかなければいけないと思っています。

今回湘南と合併させてもらって、伊勢原・平塚でこの地域を盛り上げて行って、将来的にはあと10年20年経ったら伊勢原・湘南・秦野等も一緒になってるんだろうなと思います。そのくらいの規模にしておかないと農協としてはやっていけないと思います。そのように長期的なことも考えて神奈川の西半分の農業が盛んなところで、伊勢原の農業がどうやって発展し、地元伊勢原市の緑や環境にどうしたら農協を通じて寄与できるかというためには、今回の合併は一つの大きなステップだと思っています。ただ、合併はゴールではありません。目的は、皆さんにどのようにサービスができ農業を安心してできるようになるか、農地をどうやって守って行くか、そういうお手伝いができる農協になることで、合併はその手段だということです。今後とも地元のために尽力していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いします。



Isehara Rotary Club

〒259-1131 神奈川県伊勢原市伊勢原1-2-2 横浜銀行伊勢原支店内
TEL. 0463-92-5777 / FAX. 0463-95-5313
E-MAIL. rc1isehara@gmail.com
(事務局勤務時間/月・火・水/10:00~17:00)

[例会場]和膳 照國/伊勢原市東大竹937-1
TEL. 0463-92-1919
[例会日]毎週水曜日/12:30~13:30
(食事は12:00より準備いたしております)